

エンタメリゾート化を見据えたハーモニータウン形成へ向け 本日よりハーモニーランド最寄りJR暘谷駅をリニューアル 交流ひろばで期間限定展示

**期間限定「藻類キティ」展示・周年記念の駅装飾等を公開
ハローキティや地元・日出町の園児たちが参加したセレモニーの様子をレポート！**

株式会社サンリオエンターテイメント（本社：東京都多摩市、代表取締役社長：小巻亜矢）が運営する「サンリオキャラクターパーク ハーモニーランド（以下、ハーモニーランド）」は、開園35周年を記念して、ハーモニーランドの玄関口となるJR暘谷駅と隣接する交流ひろばHiCaLiを2026年7月7日（火）にリニューアルオープンいたしました。本レポートでは、オープン日に行ったセレモニーの様子をお届けいたします。

詳細ページ：<https://www.harmonyland.jp/news/19925>



ハーモニーランドは、「世界でいちばんやさしい場所」を目指し、滞在型エンターテインメント拠点へと進化を遂げるためエンタメリゾート化を推進しています。その一環として、園内だけでなく地域全体の魅力向上を目指し、観光・地域資源・体験価値を融合させた次世代のまちづくり「ハーモニータウン」の形成を、大分県日出町とともに進めています。

日出町にある最寄り駅のJR暘谷駅では、これまでサンリオキャラクターの世界観を感じられる装飾などを行ってまいりました。そんな中、このたびハーモニーランドの開園35周年を記念し、駅舎外観のサンリオキャラクター装飾や駅待合休憩所でのキャラクターデザインを取り入れたウィンドウ装飾をリニューアルしました。さらに駅舎や駅に隣接する交流ひろばHiCaLiにて大阪・関西万博「日本館」に展示された「藻類」に扮した10体のハローキティや、全32種の藻類×ハローキティの紹介パネルを期間限定でお楽しみいただける展示などを新たにスタートしました。

また、リニューアルオープン初日を記念して、オープニングセレモニーも実施。JR暘谷駅の到着メロディとして採用予定のハーモニーランド35周年オリジナルテーマソング「スマイリンク！」や、サンリオの新アプリ「Omoide Badge（オモイデバッジ）」を活用した大分県周遊企画など、これから実施予定のハーモニーランド35周年企画をご紹介します。

式にはハローキティも駆けつけ、地元 日出町の園児たちとともに、新たな玄関口のリニューアルを地域のみなさまとともに祝福しました。

今後もハーモニーランドは、“エンタメリゾート化”を見据え、地域の皆さまとともに観光と暮らしが交差する「ハーモニータウン」としてのまちづくりを推進してまいります。

＜本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先＞

ハーモニーランド 広報

info@harmonyland.jp

サンリオピューロランド公式ウェブサイト＜<https://www.puroland.jp/>>

サンリオキャラクターパーク ハーモニーランド公式Webサイト＜<https://www.harmonyland.jp/>>

地域とともに歩む新たな玄関口へ！ハローキティも登場したセレモニーを開催

7月7日（火）に行ったセレモニーではハーモニーランドの35周年をはじめ、「藻類」に扮したハローキティの展示やJR場谷駅のリニューアルオープンを盛大にお祝いしました。

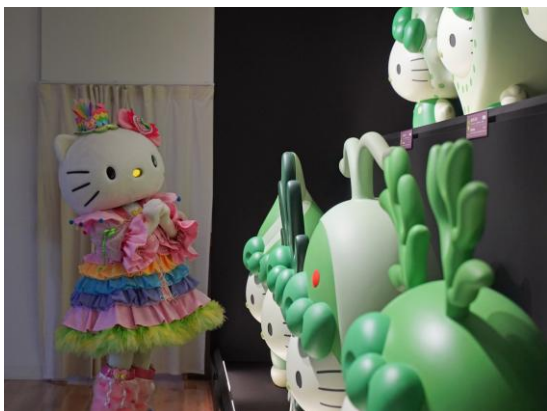
セレモニーではまず、株式会社サンリオエンターテイメント 代表取締役社長 小巻亜矢が「ハーモニーランドが、日出町、そして大分県のハブとして、もっともっと多くのお客様をお迎えして楽しんでいただき、大分の良さを知っていただく、そんな拠点となるように、私たちがますます精進していきたいと思っております。」と挨拶をしました。続いて日出町 安部徹也町長が「ハーモニーランド35周年を記念し、藻類に扮したハローキティの展示やJR場谷駅が素晴らしい装飾とともに生まれ変わりました。ハーモニーランドと共に多くの方に日出町を巡っていただきたいです。」と、それぞれ生まれ変わったJR場谷駅やハーモニーランドの今後の展開に向けた思いや期待感を語りました。

その後、周年を記念した、今後の地域との連携施策も紹介しました。JR場谷駅の到着メロディとして採用予定のハーモニーランド35周年オリジナルテーマソング「スマイリンク！」や、7月17日（金）より開始予定のサンリオの新アプリ「Omoide Badge（オモイデバッジ）」を活用した大分県周遊企画について説明しました。大分県周遊企画は、「ハローキティと大分を旅しよう！」をテーマに、大分県内のサンリオ関連スポットを巡りながらデジタルバッジを集め、ハーモニーランドと地域の魅力を楽しめるコンテンツとして展開されます。デジタルバッジを集めた方には特別なノベルティもプレゼントされます。

式の締めくくりには、ハーモニーランド35周年を記念したコスチュームでハローキティがテープカットに登場。会場の皆さまと共に、お祝いのひとときを楽しみました。



テープカットの後には、園児たちが交流ひろば HiCaLiを一足先に見学しました。館内に展示された「藻類」に扮した10体のハローキティや、全32種の藻類×ハローキティの紹介パネルを見た園児たちは興味津々に展示を見学し、「かわいい！いろんなキティちゃんがいるからまた見に来たい！」と笑顔を見せながら、思い思いに楽しんでいました。



交流ひろばHiCaLiの展示

「藻類キティ」



ハーモニーランド35周年デザイン装飾



- ・実施期間：2026年7月7日（火）～2027年3月28日（日）予定
- ・実施場所：交流ひろばHiCaLi（大分県速見郡日出町）

JR陽谷駅のリニューアルデザイン

ハーモニーランド35周年を記念してリニューアルしたJR陽谷駅は、駅舎外観や待合スペースが新たな装いとなったサンリオキャラクターたちで彩られました。ハローキティをはじめとしたキャラクターが描かれた駅舎や、キャラクターデザインを取り入れたウィンドウ装飾・ソファなどが設置され、駅に訪れた人々をハーモニーランドの世界観でお迎えしました。



- ・リニューアル日：2026年7月頃より順次展開
- ・実施場所：JR陽谷駅（大分県速見郡日出町）

【実施内容】

- ・駅舎外観のサンリオキャラクター装飾
- ・駅待合休憩所でのキャラクターデザインを取り入れたウィンドウ装飾やソファデザインのリニューアル
- ・到着メロディにハーモニーランド35周年オリジナルテーマソング「スマイリンク！」を採用（2026年7月頃～）
※専用駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用の上お越しく下さい。

※画像素材ご掲載の際は、必ずコピーライトの記載をお願いいたします。
© 2026 SANRIO CO., LTD. TOKYO, JAPAN 著作 株式会社サンリオ